

旧秋元小学校複合整備たより No.1

2021(令和3)年7月15日

発行：清和地区拠点施設整備推進室

0439-56-1541 seiwa-s@city.kimitsu.lg.jp

これは、旧秋元小学校複合整備事業の進捗状況をお伝えすることを目的に発行しているたよりです。

■旧秋元小学校の整備について

令和2年3月に、旧三島小学校との統合により空き校舎となった旧秋元小学校に、清和公民館などの社会教育施設や、清和保育園、清和行政センターを複合化し、あわせて地域の防災拠点としての機能を持った、新しい地域の拠点として再整備する事業が進んでいます。

令和3年度に測量・設計を実施し、令和4年度に工事、令和5年度の供用開始を目指しています。

この事業では、上記4つの行政機能に加えて、清和地区公共施設ワークショップ（平成29・30年度）や地区アンケート（令和2年6月）の意見やアイデアに基づく、地域活性化に向けた機能（「地域活力創造機能」）の導入が予定されています。

イメージ図



■基本計画の策定

今年3月9日には、この事業の「基本構想」についての地域説明会を実施し、新型コロナウイルス感染症対応のため、地域役員の方などにご案内しての実施となりましたが、48名の参加がありました。

その後に検討を重ね、また、地域準備会（後述）での協議を踏まえながら、5月にはより具体化した「基本計画」を策定しました。

基本計画の概要

1 テーマ

「持続可能な地域づくり」を目指して

2 基本理念

- ① 地域の人びとのための複合施設
- ② 人びとの交流・新たな関係性を生み出す複合施設
- ③ 未来のための複合施設
- ④ 情報の提供・共有化による共通の価値の創造ができる複合施設

⑤ 地域外から訪れる人びとを地域に呼び込む複合施設

3 複合施設導入機能の整理

(1) 行政機能

行政機能を複合化することにより、総合的な市民サービスの向上を図ります。

また、複合化のメリットを最大限に活かした新たな行政機能・組織・取り組みのあり方を検討し、持続可能な地域づくりを支える拠点として整備します。

①公民館機能

図書サービスコーナー、文化財資料活用コーナーを持つ清和公民館が機能することで、地域の学習文化活動の蓄積と各複合施設の機能や特色、地域内外の人の力を相互につなぐハブ的な事業を展開し、生涯学習・地域活性化等の拠点としての役割を担います。また、地域の様々な場所に出向く事業展開で、広い清和地区における学習文化活動を支援します。

②行政センター機能

市役所の出張所としての機能に加え、デジタル技術を活用し本庁におけるサービスを身近に利用できる仕組みなどにより、地域の暮らしを支える拠点を目指します。

また、災害時には地区拠点として、情報の収集・発信と広報の円滑化を図り、災害対応に必要な対策室及び電源、資器材等を確保し、地域防災力を強化します。

③保育園機能

清和地区の子育てを支える地域の拠点として、これまでの規模での保育園運営を見直しつつ、子育て世代の視点に立ち、一時預かり保育の拡充など、支援サービスを提供できる体制を整備します。

また、他の行政機能等との複合施設としての利点を最大限に活かし、各機能との連携や、地域住民等との多世代交流により、お互いが見守り・支え合いながら、地域ぐるみで子育てをする保育園づくりを目指します。

④避難所機能

災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、被災者が一定期間生活する場所として屋内運動場及び管理教室棟の一部を避難所として指定します。さらに、物資や資器材等を備蓄する防災備蓄倉庫を整備します。

また、これら防災設備と地区拠点機能を最大限に活かし、地区防災の中核を担う役割が果

たせるよう、行政と住民が協働の防災体制の構築を目指します。

(2)提案機能

「テーマ」（「持続可能な地域づくり」を目指して）に向けた、地域活性化・地域活力の創造・地域課題へのアプローチに資する機能として、地域提案やその他の提案に基づく機能を導入します。なお、これらの機能は指定管理者や地域運営組織が担うことをイメージし、導入方法や詳細は、「旧秋元小学校複合整備地域準備会」における議論も踏まえながら、基本設計段階にて精査します。

4 屋外イメージ図（次頁）

5 校舎内イメージ図（次頁）

（それぞれ基本計画を基にイメージ図を作成）

基本計画概要版については、市HPに掲載。

<https://www.city.kimitsu.lg.jp/soshiki/112/38951.html>



■地域準備会の活動

「地域活力創造機能」の具体化に向けて、地域役員や公募による有志住民・団体・民間事業者など36組が参加する「地域準備会」が3月に組織され、旧秋元小学校を会場に議論を積み重ねています。

7月15日には第6回を実施。会議は今年12月まで実施の予定で、この会議が終わった時点で、①実際に取り組んでいく企画やプロジェクトの計画ができること ②実際にそれらを担う組織体制の方向性が見えること の2つを目標に活動しています。



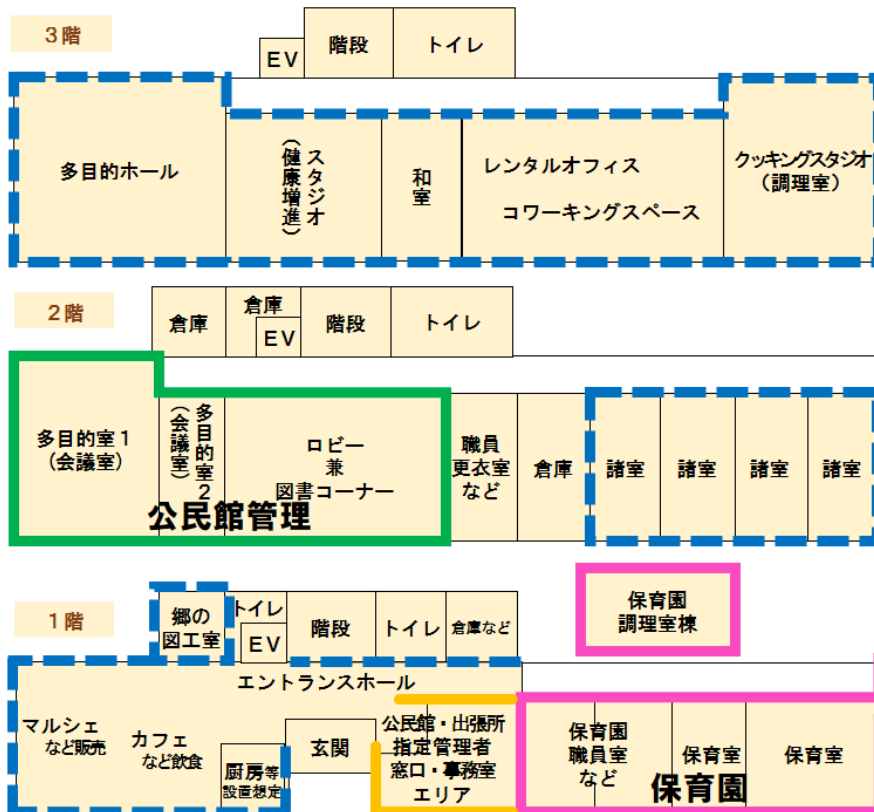
いずれも、今後の協議や基本・実施設計を進めるうえでのたたき台の案であり、今後の協議の中で変更をする可能性があります。

屋外イメージ図



※休憩所・トイレ・自転車置場等の設置は将来的に検討。

校舎内イメージ図



※点線部分
公民館利用との共用する部屋と、それ以外の部屋を合わせて、指定管理者による管理・運営を今後計画。

現在は、8つのテーマでグループを作り、それぞれで企画案を検討しているところです。

また、準備会の中に「運営チーム」を設けて、会議の進行担当や、全体の方向性の検討も行っています。

※地域準備会の詳細については、「館報せいわ379号」（6月3日発行）や、市HPをご覧ください。

<https://www.city.kimitsu.lg.jp/soshiki/112/35682.html>



8つのテーマ（7月15日時点）

※今後変更もあります。

- 1 飲食・販売
- 2 観光・文化・歴史
- 3 健康福祉・多世代交流・学び・子ども
- 4 オフィス空間・ものづくり
- 5 農林業
- 6 移住促進、空き家利用
- 7 プロモーション
- 8 行政機能（公・行セ・保）との関わり

■関連イベントが開催

これからの旧秋元小学校活用に向けたイメージづくりへの試みとして、また、これから旧秋元小学校が生まれ変わっていくことのPRとして、地域準備会に参加している民間事業者や団体から提案のあった2つのイベントが開催されました。

医療従事者への感謝を伝えるキャンドルイベント

地域準備会に参加しているスマプラ株式会社からの提案・協力により、6月5日（土）、グラウンドに約1000個のキャンドルを灯し、現在のコロナ禍において日夜ご尽力されている医療従事者への感謝を込めて、「ありがとう」などの文字を作り、メッセージを発信しました。

ドローンで撮影した映像は、民放テレビ局や複数の新聞でも取り上げられました。



グラウンドをドローンで上空より撮影

新成人君津ふるさと写真展

地域準備会に参加しているNPO法人ミライキカクの主催により、6月5日（土）・6日（日）の2日間、写真展が開催され、延べ130人を超える来場がありました。1月に「成人を祝う集い特別企画」として市とNPO法人ミライキカクが協働でInstagramにて募った市内各地の魅力ある風景写真を、旧秋元小学校校舎内に展示し、来場した新成人やそのご家族を対象にした写真撮影会も行いました。

今後も、子ども教室夏休みイベント（8月9日・主催SCP創り隊・清和地区に住む小学生とその家族限定）や、工事が始まる前の旧秋元小学校校舎の様子を映像に残す活動などが企画されています。

■今後について

冒頭にも触れましたが、現在は測量作業が進んでいます。また、間もなく設計が始まります。設計は基本設計と実施設計という二段階を経て、詳細が固まっていく予定です。

「地域活力創造機能」を検討している地域準備会の動向を含めまして、この「たより」で定期的にお伝えしていきたいと考えています。

ご質問・ご意見がありましたら、お気軽に下記連絡先までお寄せください。

ご質問・ご意見・お問合せは、清和地区拠点施設整備推進室までお願いします。
（市役所2階 電話 0439-56-1541 メール seiwa-s@city.kimitsu.lg.jp）